

園の入口に植えられた樹木アコウ



20年前、開園当初のアコウ



20年の歩みを見つめて、たくましく成長した園のシンボル

こんなに大きくなりました

開園以来、地域に支えられ  
地域とともに歩んだ20年

フラワーパークかごしまは、花と緑のふれあいの場、花の生産者と消費者との交流拠点として、平成8年5月25日、薩摩半島最南端の長崎鼻の近く、指宿市山川(旧山川町)に開園しました。開園日には、2千人の行列ができるなど、鹿児島の新しい観光地として、大きな注目を集めました。

「花・風・光のシンフォニー」をテーマに、亜熱帯植物や世界各地の植物・約2400種類、40万本を植栽しています。開園岳や鹿児島湾など、周囲の景観に配慮し、天然の松林など自然を生かした造りで、地域の皆さまに愛されてきました。

主な出来事

●平成8年5月25日  
開園

●平成12年3月14日  
日本国内最大級  
ブーゲンビリア導入

●平成13年10月17日  
早咲きの桜「イズノオドリコ」を  
造園士石井武夫氏から譲り受ける

●平成14年12月21日  
第1回フラワーパークかごしま  
イルミネーション

●平成15年5月3日  
喜界島からオオゴマダラ  
蛹(さなぎ)導入

●平成15年9月16日  
蝶の館オープン

●平成20年7月14日、16日  
数年に1回しか開花しない  
亜熱帯植物  
シヨクダイオオコンニャクが、  
日本で2例目、3例目となる  
開花で、大きなニュースに!



●平成24年12月23日  
入園者300万人を達成!

●平成28年5月25日  
開園20周年

屋内庭園

大屋根の下がウィンドスルーで、南国鹿児島風の吹き抜ける。



ブラックキャット

黒っぽい色と花の形がユニークな多年草。ネコのひげのように細長く伸びるのは、未発達の花茎。



イズノオドリコ

1月下旬から咲きはじめる早咲きの桜。日本で数カ所しかない。



オオゴマダラ

喜界島や与論島に生息する、国内最大級の蝶。金色のさなぎが特徴。

おかげさまで  
フラワーパークかごしま  
開園20周年



# フラワーパークかごしまをつくる



花壇苗生産組合  
(有限会社ガーランド 代表取締役)

田中 道孝 さん



丁寧な手作業で、苗と向き合う

現在3軒の農家で、フラワーパーク内の9割近くの花壇苗を栽培し納めています。開園の年に台風に見舞われ、翌年は池田湖の水位が下がり、取水制限によって、花の水やりに支障が出たこともありましたが、振り返ると20年の間には、大変な苦労がありました。生産農家は一年中、安定した量の苗を届けるために、ハウスの温度設定や水の管理など、日夜気が抜けません。

たとえば現在育てているチューリップは、クリスマスの時期に見頃を迎えるよう、球根を冷蔵庫と温室へ交互に入れ、開花時

期を調整しています。このような工程を経て、ようやく美しい花を咲かせるのです。また、最近では、農業大学の生徒さんが研修に來られ、後継者育成にも力を入れています。若い人たちの学ぶ意欲には、頼もしさを感じるほどです。フラワーパークは、東南アジアをはじめとする希少な亜熱帯植物が多く、専門家も驚かれます。地元の花き振興を目指し、これからも、花や植物の魅力伝えていきたいですね。



フラワーパークは、ボランティアの方々にも支えられています。干支をデザインした花壇の植え付けやイベントのサポートなど、多くの方々の協力のもと、運営しています。今年には花広場に、花で干支の申(猿)をデザイン。ボランティア(猿)が植えつけを行います。園内を彩っています。



## 花の魅力伝え、地域の花き振興に貢献

## ボランティア活動

## 景観の維持・管理

美しい景観を保つために、フラワーパークの作業員は、厳しい自然と向きあって、広大な園内を管理しています。除草作業、咲き終わった花の摘み取り、定期的な剪定など、日々のたゆまぬ努力で維持されています。



フラワーパーク  
櫻 美咲 さん



夏場は汗だくですが、育てた花や樹木を楽しめる来園者を見ると、疲れが吹き飛びます。



フラワーパーク  
小原 絵園 さん



### 西洋庭園

きれいに刈り込まれた生垣の中を散策できる洋風庭園。



### 展望回廊

晴れた日は、大隅半島まで見渡せる。喜界島のサンゴ石を積み上げた丘の上に立つ。



### 屋内庭園

温室では、珍しい亜熱帯植物が多数。

### 周遊無料バス・有料カート

広い園内は無料の周遊バスや、有料で貸し出されるカートがおすすめ!

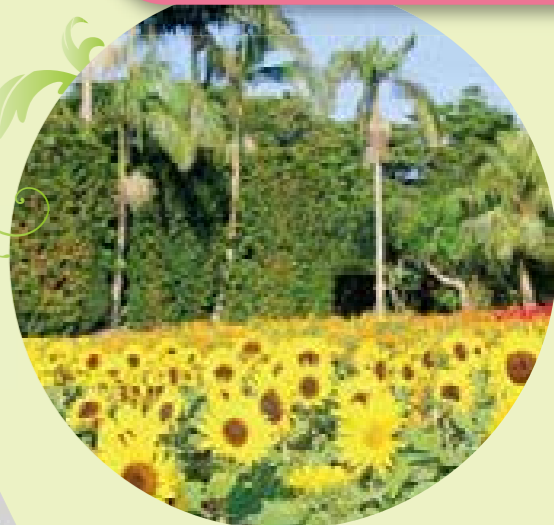


## 花・風・光のシンフォニー

総面積 36.5 ヘクタール  
(東京ドーム約8個分)の広さ  
日本最大級の花のテーマパーク

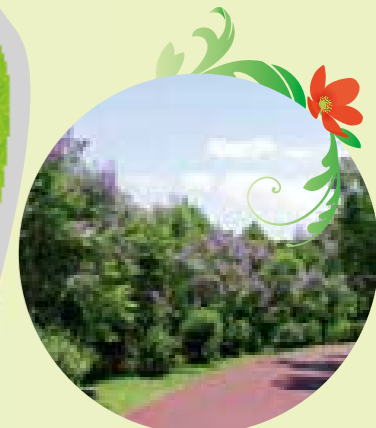
## 園内マップ

Park map in Flower Park Kagoshima



### 花広場

四季折々にさまざまな品種の花を展示。夏は、青空にヒマワリがまぶしく映える。



### 花の並木道

夏は、世界3大花木のひとつジャカランダが咲く。落花した紫の花びらが路面を染めるのも美しい。



### 施設案内

#### ○アクセス



※鹿児島市内から車で約90分  
山川港から車で約15分  
※JR鹿児島中央駅から指宿駅まで約80分  
⇒指宿駅からバスで約35分  
※JR山川駅からバスで約20分

#### ○開園時間

9:00 ~ 17:00(入園は16:30迄)

#### ○料金

入園料	個人	団体
高校生以上	620円	(490円)
小・中学生	300円	(240円)
幼児		無料

※団体料金の適用は20名様以上からです。

#### ○年間パスポート

大人(高校生以上)…1,030円  
小人(小・中学生)…500円

花と緑のあふれるフラワーパークかごしまへ、ぜひお越しください

平成28年度 イベント情報

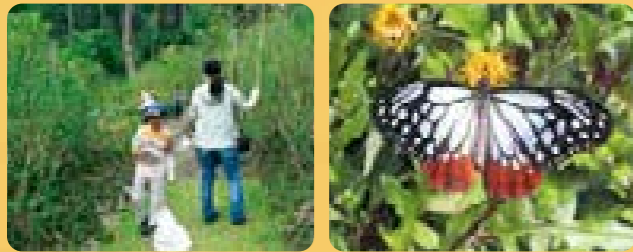
秋のブーゲンビリア展

10/8(土)～11/6(日)

蝶の観察会・マーキング調査

11/13(日)

春から夏にかけて日本列島を北上し、秋には南下するアサギマダラ。細かく羽ばたかずに、ふわふわと飛ぶ、優雅な姿が特徴。



- ハイビスカス ●ブーゲンビリア
- トックリキワタ ●リコリス
- サキシマフヨウ

季節の花々

春のダリア祭り

〈ダリアの花狩り〉… 5/15(日)

切り花としてお持ち帰りできます。

〈ダリア球根収穫〉… 5/29(日)

球根の収穫を無料で楽しめます。



- キバナイペー ●シャクナゲ
- メディナラ マグニフィカ
- ペトレア ●カリステモン

季節の花々

秋 春  
冬 夏

- アジサイ ●ゴールドンシャワー
- ブラックキャット
- スイレン ●カイコウズ

季節の花々

- チューリップ ●イズノオドリコ
- アカシア ●ポピー
- ピンクイペー

季節の花々



昨年のテーマは「銀河鉄道」

ウインターフェスティバル  
フラワーパークイルミネーション

12/3(土)～1/9(月)

約30万球のイルミネーションが輝く幻想的な空間は圧巻！  
※12/30(金)、31(土)は休園日



写生画コンテスト作品募集

7/20(水)～9/5(月)

植物観察と標本作り

7/27(水)

夏休みの自由研究にもピッタリ！

※開催日をご確認の上、お出かけください。

フラワーパークかごしま 20周年記念イベント

5/25(水) 開園記念日 は入園料 **無料**

5/21(土)・22(日)・25(水) の3日間

花苗 プレゼント 各日 先着 200名

来園記念 マグネット付 缶バッジ プレゼント! 各日 100名



【問い合わせ先】  
フラワーパークかごしま  
指宿市山川岡児ヶ水 1611  
TEL: 0993-35-3333

フラワーパークかごしま 検索



【問い合わせ先】  
県庁 農産園芸課 TEL: 099-286-3183



フラワーパークかごしまに魅せられて

花と歌でつながる  
地域の輪

幸せの縁を結ぶ  
花の園

「歌おう会」という歌のサークルを、フラワーパーク内のホールで開催し、毎月80人近くの方々が参加しています。花が咲き誇るパークに魅了され、会場を利用させていただいています。歌謡曲や童謡を歌って交流を深める、地域のコミュニティの場です。



歌おう会 (NPO チームおもてなし 代表)  
金子 勝男 さん

地元の若者に出会いを提供する場として、7年前からフラワーパークで、結いのつどい(婚活イベント)を開催しています。ここはいつ訪れても、四季折々の花であふれ、心がいやされる幸せのパワースポット。気持ちも華やいで、出会いを待つ最高の場所だと思います。



結いのつどい (指宿市地域女性団体連絡協議会 会長)  
伊佐 幸子 さん

私も企画したパークでのイベントがきっかけで、結婚されたカップルもいるんですよ。まさに、花が結んでくれたご縁かもしれません。



『お客様の「きれいだね、ありがとう」の言葉が一番の喜び』と語る、木村さん(右)



「見頃の花を丁寧にお伝えしています」と話す、受付の橘さん(右)と東さん(中央)

スタッフより一言/  
笑顔のおもてなしで  
フラワーパークの魅力を  
発信しています!



フラワーパーク  
総務企画課(企画広報官)  
森 健一 さん

豊かな花々に会いにぜひご来園ください

花や植物は、晴れの日だけでなく、雨の日も一生懸命輝こうとします。天候に負けず、花を咲かせるとうれしいものです。一方で、台風や大雨で被害があると、皆汗だくになりながら、開園を待つお客様のために、必死で作業をします。日々苦労はありますが、花や植物の魅力を伝えたい想いで、スタッフ一同励んでいます。

また、冬の風物詩となったイルミネーションは、毎年趣向をこらしています。園内の装飾は、スタッフ全員による手作りです。今年の冬もご期待ください。

花には、それぞれの輝きがあります。色や香りも多種多様。花を見ていると、人もその人にしかない魅力があり、花と人は通じるものがあると感じます。園内を散策しながら、個性豊かな花々を、存分にお楽しみいただきたいと思います。

今、手を繋がれて訪れるお客様が成人になっても、長く愛されるフラワーパークを目指していきます。